

2024年5月17日

第2回「JAIASによるIASB会計基準設定活動への支援プロジェクト」
(IASB支援プロジェクト)における報告者の募集

第41回研究大会(早稲田大学)におきましても、昨年と同様に、JAIASによるIASB会計基準設定活動への支援プロジェクト(IASB支援プロジェクト)に関するセッション(IFRSセッション)を開催します。

IFRSセッションは、IASBが基準開発・改訂のための学術的な証拠を得ることを目的として行われるものです。具体的には、JAIASの会員がIFRS適用に関する研究報告を行い、当該研究報告に対して、IASBの関係者とJAIASの会員が討論者としてコメントします。さらに、ディスカッションの時間を設け、JAIASの会員とIASBの関係者間で意見交換を行います。

つきましては、IFRSセッションでの報告希望者を募集します。報告を希望される会員は、下記の要領により応募してください。IASBの理事等から直接コメントをもらえる貴重な場になりますので、奮って応募してください。

募集要領

1.研究テーマ：IASBの会計基準設定活動への貢献が期待できるテーマ

①適用後レビュー(PIR)を行っているか行う予定の基準。たとえば、IFRS 9 (Impairment)、IFRS 15 (Revenue from Contracts with Customers)、IFRS 9 (Hedge)、IFRS 16 (Leases)、②Digital Reporting and IFRS、③Research on Disclosures。

2.開催日：9月28日(土)

3.会場：早稲田大学

IASBの関係者はオンライン、JAIASの会員は対面

報告時間：1人あたり報告20~25分、討論20分(IASBの関係者・JAIASの会員)、
質疑5~10分(予定)

4.使用言語：英語

5.募集期間：2024年6月15日(土)17時まで

6.応募要領：報告希望者は、下記の要領で、メールにより応募してください。

(送信先)国際交流委員会委員長(角ヶ谷典幸：nori.tsunogaya@r.hit-u.ac.jp)

(メール件名)第2回「IASB支援プロジェクト」報告希望(応募者氏名)

(記載内容等)氏名、所属、報告タイトル、フルペーパー(英語)の添付

7.その他：

「『JAIASによるIASB会計基準設定活動への支援プロジェクト』(IASB支援プロジェクト)における報告者の決定手続について(申し合せ)」に基づいて審査を行います。審査結果は国際会計研究学会のウェブサイトで発表するとともに、報告者にはメールで通知します。

ご不明な点がございましたら、角ヶ谷(nori.tsunogaya@r.hit-u.ac.jp)までお問い合わせください。